

3

骨粗しょう症検診

1 概 要

1] 検査方法

定量的超音波測定法（QUS）により踵骨を測定した。

2] 判定基準

		異常認めず	要 指 導	要 精 検
音響的骨評価値	男	2.630以上	2.351～2.629	2.351未満
(×10 ⁶)	女	2.428以上	2.158～2.427	2.158未満

2 実施状況

17市町から検診の委託を受け13,276人（男性486人、女性12,790人）を実施した。

表1 性・年齢階級別判定内訳

	受診者数	異常認めず (%)	要 指 導 (%)	要 精 検 (%)
男	39歳以下	11 (81.8)	2 (18.2)	0 (0.0)
	40～44歳	5 (60.0)	2 (40.0)	0 (0.0)
	45～49歳	7 (85.7)	1 (14.3)	0 (0.0)
	50～54歳	6 (50.0)	3 (50.0)	0 (0.0)
	55～59歳	30 (53.3)	12 (40.0)	2 (6.7)
	60～64歳	94 (46.8)	39 (41.5)	11 (11.7)
	65～69歳	211 (43.1)	76 (36.0)	44 (20.9)
	70～74歳	120 (49.2)	43 (35.8)	18 (15.0)
	75～79歳	1 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)
	80歳以上	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
計	486 (47.7)	179 (36.8)	75 (15.4)	
女	39歳以下	1,004 (75.1)	308 (23.0)	25 (1.9)
	40～44歳	732 (77.1)	206 (21.7)	12 (1.3)
	45～49歳	753 (76.6)	213 (21.7)	17 (1.7)
	50～54歳	729 (63.7)	354 (30.9)	61 (5.3)
	55～59歳	491 (37.4)	647 (49.3)	174 (13.3)
	60～64歳	569 (28.9)	1,013 (51.5)	386 (19.6)
	65～69歳	604 (22.9)	1,374 (52.0)	665 (25.2)
	70～74歳	362 (19.6)	941 (51.1)	540 (29.3)
	75～79歳	68 (16.0)	217 (51.1)	140 (32.9)
	80歳以上	19 (10.3)	64 (34.6)	102 (55.1)
計	5,331 (41.7)	5,337 (41.7)	2,122 (16.6)	
総 数	13,276 (41.9)	5,516 (41.5)	2,197 (16.5)	